

社協だより

vol. **60**
2008
SUMMER

◎代表 (052) 758-2011
◎ボランティアセンター (052) 758-2012
◎認知症対応センター (052) 758-2013
◎なごやかヘルパ事業・デイサービス・居宅介護支援事業 (052) 758-2014
◎F A X (052) 758-2015
◎E-mail moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp
◎ホームページ http://www.moriyama-shakyo.jp



社会福祉法人
名古屋市守山区社会福祉協議会 〒463-0048
(名古屋市守山区共同募金委員会) 名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号

第2次地域福祉活動計画 策定検討始まる!!



平成16年に策定しました、「守山区社会福祉協議会（以下「社協」という。）第1次地域福祉活動計画」も最終年を迎えました。今年度は、平成21年度からの5年間を計画期間とする「第2次地域福祉活動計画」の策定検討がスタートします。

第1次計画策定から早5年、この計画を通して地域（守山区）の福祉がどのように変わったのか？その真価が問われますが、第1次計画の成果や反省、課題等を踏まえて第2次計画を策定していくことが必要となります。

そこで第2次計画の具体的検討方法について紹介します。

その前にまずは、基本部分をおさらいしたいと思います。

Q: 計画づくりって手間が掛かるけど、どうして計画を作るの？

社協が推進する「地域福祉」は、「地域の幸せ」つまり「地域住民の支え合いにより、誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指すものです。住民の皆さんは、理解はできても「まちづくり」に「協力はできない」と考えるかもしれません。しかし、人は誰もが支え合いながら生活をしていくものですので、計画を策定して目に見える形で広く周知し、幅広い層の住民の方を巻き込みながら事業に取り組んでいくことで、住民参加の「まちづくり」につながっていくのです。計画を作り、事業を実施していくことこそが社協の屋台骨であり、「社協って何？」なんて住民の皆さんに言わせないぞ！ということにつながります。

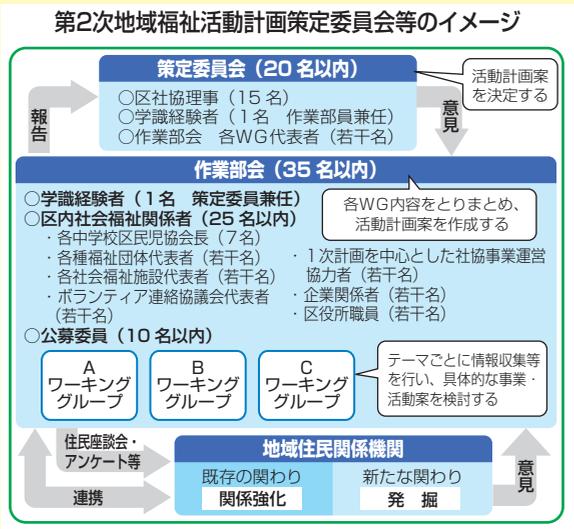
Q: 他にはどんな意義があるの？

計画は、その目標や方向性を明確にし、事業に取り組んでいくもので、その成果を測定することができるものです。「地域福祉」の効果測定はなかなか数値化しづらいものですが、計画を策定して目標達成に向けた事業を明確にし、実施していくことで地域の皆さんや福祉関係の皆さんの信頼を得ることにつながり、地域の皆さんと共に「福祉のまち守山」を実現することになると思います。



検討委員体制

1次計画検討時は、策定委員会・作業部会とも、主に各種団体の代表者で構成していましたが、2次計画では、策定検討だけでなく、実際に計画を実現していく上でも委員の皆さんを中心に協力していただくこと、ボランティアさんや日頃から社協事業に協力していただいている多くの方に参画いただきました。また、行政や他の福祉専門機関とのネットワークも大変重要になってくることから、守山区役所や区内社会福祉施設の職員の皆さんにも協力をお願いしています。



ワーキンググループ (WG) 体制

作業部会委員全員が3つのWGに所属し、テーマに分かれて計画素案の検討を行います。2次計画の特色の一つとして、合同WG方式が挙げられます。これは、毎月1回行われるWGを同時に開催し、3WGが検討した内容を最後に共有化する方法です。WGの検討内容は関連する事項も多いため、タイムリーに検討内容を共有することにより、よりよい解決策が生まれるのではないかとこの方式にしています。(30名の委員さんが一堂に会して意見交換をするわけですから、それは白熱しています。) また、2次計画の検討は、白紙からのスタートではありませんので、第1次の進捗状況を踏まえた現状の課題等に基づいた下記のテーマで検討を開始しました。

グループ名	テーマ名	内容
Aグループ	新たな担い手づくり	新しい層(シルバーパワー等)の地域活動への参画 等
Bグループ	地域で支え合うシステムづくり	多種多様な生活課題を解決する仕組みづくり 等
Cグループ	新たな拠点づくり	新しいふれあい・交流の場づくり 等

今後のスケジュール

- ワーキンググループ (WG) の開催
原則月1回、合同で開催
- ワーキンググループ (WG) の検討予定
 - 20年 7月まで 現状の課題の整理
 - 20年 10月まで 解決策の検討
 - 21年 2月まで 第2次計画の基本目標や基本方針の検討
 - 21年 3月まで 第2次計画の素案作成



ご意見をお寄せください!

以上のような体制、テーマ、スケジュールで2次の計画を策定していきます。地域の皆さんにわかりやすくをモットーに、足元をちゃんと見つめた実現可能な計画を策定していきたいと考えています。

記事をご覧になって「是非関わりたい」「意見が言いたい」など何でも結構です。遠慮無く守山区社協(担当:光森(ミツモリ))までご連絡をください。一人でも多くの皆さんのご意見をWGにお伝えし、「福祉のまち 守山」を目指して検討してまいりたいと思います。ご意見をお待ちしております。

1次計画の進捗状況

皆さん、福祉情報設置店ってご存じですか~!?

第1次計画では、具体的な実施計画を22項目挙げています。その中の一つに「地域の身近な場所で、短い時間でも参加できるボランティア活動の紹介や福祉に関する情報を必要としている人々へ提供する」ということを目標に「福祉情報設置店」を実施しています。現在、地域の様々な施設や店舗にご協力を頂き、41箇所の福祉情報設置店を設置しています。情報は新しくなくては意味がありません。新しい情報への交換などサポーターと呼ぶ11名のボランティアの皆さんにご協力頂いています。サポーターの皆さんには、新規店舗の開拓や必要な情報や提供方法を熱く!アツク!意見交換して頂いています。これからも設置店の増加を図り、皆さんの身近で福祉の情報が得られるようにしていきたいと思っています。本活動に興味のある方は、是非一度、社協までご連絡ください。



小林克巳先生の健康レシピ

今回は、「オイスターソース」を使った料理を2品ご紹介いたします。

さやえんどう・豚肉オイスターソース炒め

【材料】

- さやえんどう..... 80g
- 筍..... 150g
- ねぎ..... 1本
- 古(ひね)生姜..... 20g
- 豚もも肉..... 150g
- かたくり粉..... 大さじ1と1/2
- 油..... 大さじ4
- 塩..... 少々
- こしょう..... 少々
- しょう油大さじ2(大さじ1ずつ使います)
- オイスターソース... 大さじ1/2

【作り方】

- ①さやえんどうはすじを取り、塩ゆでにして冷やします。
- ②筍は薄切りにします。
- ③ねぎは小さなぶつ切りにします。
- ④古生姜は、小四角、薄切りにして洗っておきます。
- ⑤豚肉は、小さな薄切りにしてしょう油をまぶしてから、かたくり粉を混ぜます。
- ⑥中華鍋を熱して油を入れ、豚肉を入れ、広げ、あまり動かさず返して、取り出します。
- ⑦鍋に油を少し入れ、ねぎ・生姜を炒め、香りが出たところで他の野菜を入れ、炒めながら塩・こしょうをふり、豚肉を鍋にもどし、しょう油・オイスターソースを加え、少し炒めます。

にら・卵オイスター風味

【材料】

- にら..... 1ワ
- サラダ油..... 適量
- 卵..... 5個
- 塩..... 少々
- こしょう..... 少々
- しょう油..... 大さじ1
- オイスターソース... 大さじ1/2

【作り方】

- ①にらは洗って、短く切って、サラダ油で炒めます。
- ②とき卵に、にらを入れ、塩・こしょうで味つけします。
- ③中華鍋を熱して多めの油を入れ、高温にして、卵・にらを入れ、炒めます。半熟がなくなったところで、しょう油・オイスターソースを加え、香りが出るまで炒めます。

この時期は、献立が一番難しい時です。夏でもなく、春は終わっている。暑い日、うっとうしい日、味にめりはりをつけるのが良いでしょう。



名古屋栄養専門学校講師

地域福祉探訪記

※情報ボランティアの大川さん・三島さんに取材いただきました。

もりやま子育て隊『ちゅうりっぷ』ってどんな活動しているの？

地域福祉探訪記では主に守山区内で活動している福祉施設等を探訪し、その活躍ぶりを紹介してきました。

今回は守山でも児童福祉施設として70年の歴史を誇る、いわば守山の社会資源とも言える和進館保育園をお訪ねしてきました。といっても保育園を探訪するというより『もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」』の活動箇所の一つとして、和進館保育園での活動ぶりを探訪してきたというわけです。

『もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」』については、社協だより第58号でも紹介しましたが、保育園・児童館・子育てサロンなどで子供たちが楽しく健康に、そして安全に過ごす為のサポートをしています。

今回取材した「和進館保育園」では「ちびっこひろば」という名前で、毎週土曜日の午後1時から3時までの2時間、地域の未入園児とそのお母さん・お父さんに保育園を開放しています。園庭や遊戯室の設備を利用して遊びながら、また子育てに関する悩みなどを相談しながら交流を深めています。いわば公園デビューならぬ保育園デビューといった所でしょうか。

取材をした日は雨でしたが、大体20組ほどの親子が集まっていました。時間を見計らって保育園の先生たちが、歌、人形劇、親子でできる簡単な遊びなどを教えてくれます。

子供が身じろぎしないで先生たちの演技を本当に真剣に見守っているのには驚きました。この日は『もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」』の方は、主役を保育園の先生方に譲って、もっぱら縁の下の力持ち、黒子に徹して、子供たちが危なくないようにフォローに徹していましたが、代表の方に抱負を尋ねると、将来はもっと技術を磨いて自分たち子どもたちを精一杯楽しませる事をやりたいと言っておられました。

純真な子供たちの交わりの中で代表の方の笑顔は希望にかがやいていました。今後、きっと子供たちを楽しませ、またお母さんたちのよき相談相手になることでしょう。

『もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」』のメンバーは現在20数名で、守山区内の10数ヶ所の保育園やサロンなどを、何人かでペアになって訪ねているとの事でした。皆さん、フルに活動しているということです。

若しあなたの近くに『もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」』がお訪ねするような事があったら早く迎えてあげてください。



もりやま子育て隊『ちゅうりっぷ』の子育て情報

もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」は守山区内で子育てを応援するグループで、保育園で園庭開放のお手伝いをしたり、子育てサロン・サークルで見守りや遊びのお手伝いをしています。

もりやま子育て隊
ちゅうりっぷの

簡単☆楽しい♪『ロケット』を作ろう!

【材 料】 ●紙コップ…2つ ●輪ゴム…1本 ●はさみ ●色画用紙

1 紙コップのくちぎりこみをすこしいれます

2 はんたいがわにもきりこみをいれます

3 えのようにあと2つきりこみをいれます。せんぶで4つきりこみをつくります

4 はじめに2つのきりこみにわごむをかけます

5 わごむをひねってのこりの2つのきりこみにかけます

6 いろがようしを4つにおいてえのようにきり、ロケットのはねを2つをつくります

7 はねをおって紙コップにはりませます

8 すきないろをぬってできあがり

あそびかた

ロケットだけだけでなく、好きなキャラクターを描くのもいいですね。

はしりゃロケットかた

りょうてでしっかりおさえて、パッとてをはなすと…

こんにちは ボラ連です。

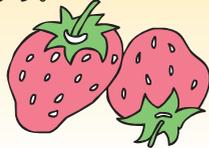
No.11

ボランティアのことなら何でもご相談ください。お待ちしております。

守山区小幡南一丁目24番10号
守山区ボランティア連絡協議会事務局
TEL&FAX 796-0227
守山区社会福祉協議会ボランティアセンター
TEL 758-2012 FAX 758-2015

在宅支援ボランティア ふれんど

会 員…9名
年会費…なし
老人施設などへ訪問しお話し相手や、また、はつらつ長寿推進事業（月5回）に参加されている方へ手作りおやつを提供しています。



個人ボランティア 『あやとり』

会 員…45名
年会費…600円
自分の提供できる特技、技術を登録し、要請があった時に活動しています。毎月第2土曜日社協2Fで折り紙教室を開いています。



わりばしリサイクル 木守の会

会 員…18名
年会費…1,000円
守山区内の飲食店、福祉施設などの「使用済み割りばし」をボランティアで定期的に回収、王子製紙春日井工場へ搬入しています。私達と一緒に活動して下さる方を募集しています。



「精神保健福祉ボランティア養成講座」及び「精神保健福祉市民公開講座」のお知らせ

こころの病を持つ人も、地域で当たり前のように暮らしたい。そんな思いを実現するために、ともに考え、何ができるのか、一緒に学んでみませんか？こころの病や、精神障がい、ボランティア活動に興味を持つ人を対象に今年も講座を開催します。

◆会 場：守山区生涯学習センター 第3会議室
◆参加費：500円（ボランティア養成講座受講の方）
◆定 員：20名（市民公開講座は70名）
※第1回公開講座はどなたでも参加できます。参加費無料で、申込みは要りません。

- 第1回 7月12日(土) 10:00~12:00 「こころの病とリハビリテーション」(市民公開講座) ◆講師：吉川武彦氏(中部学院大学)
- 第2回 7月16日(水) 10:00~12:00 「私のボランティア体験」 ◆講師：調整中
- 第3回 7月23日(水) 10:00~12:00 「当事者と語るこころの病と地域生活」 ◆講師：当事者

<問合せ・申し込み先> 社会福祉法人もえの会 萌作業所 TEL・FAX 052-793-8384

こんにちは、木の子ひろばです

守山区を中心に活動している子育てサークルです。定期的に子育てに関する学習会を開催しています。興味のある方は、是非ご参加ください。

<今後の予定>

- 6月30日(月) 感謝の心を育てましょう
- 7月14日(月) 自発性を開発するには
- ※9月~3月毎月1回程度講座を開催します。
- ◆費用：無料(個人相談有り)
- ◆時間：いずれも10:00~12:00
- ◆場所：守山区社会福祉協議会ボランティアルーム

あなたの声をお寄せください!

『社協だより』をより充実した内容にするためにあなたの声をお寄せください。
(A) 今回の『社協だより』の中でおもしろかった記事を1つ挙げてください。
(B) 今後、この『社協だより』で取り上げて欲しい記事や情報を教えてください。
(C) その他『社協だより』についてのご意見・ご感想をお聞かせください。

ハガキ・FAX・e-mailで、あなたの①お名前、②性別、③年齢、④住所、上記(A)~(C)のご意見をご記入の上、名古屋守山区社会福祉協議会「社協だより vol.60」係までお寄せください。(あて先住所等の連絡先は表側の右上にあります。)

※平成20年6月30日(必着)までにお寄せいただいた方の中から、抽選で10名の方に図書カードをプレゼントいたします。(結果は当選者のみに連絡いたします。)

投稿も大募集します!!

あなたの地域、学校、職場などで取り組まれている福祉活動をこの『社協だより』で紹介していただけませんか？投稿お待ちしております！

社協だより編集ボランティアさん募集!

この『社協だより』の紙面づくりにご協力いただけるボランティアの方を募集しています。(紙面の内容の検討、地域の福祉施設やボランティアグループなどの取材) 自分自身の住む地域に興味や関心のある方、文を書くのが好きな方などふってご応募ください。



社協だより編集会議の様子

守山区社会福祉協議会へご寄付ありがとうございました

平成20年3月8日~平成20年5月27日受付分 順不同

- ・藤井 一郎 様
- ・アサヒビール株式会社 名古屋工場 様
- ・名古屋ヤクルト販売株式会社 様